

一般質問

9月定例会では、31人の議員が一般質問を行いました。質問の持ち時間は答弁を含めて1人60分。ここでは紙面の都合上、1人1項目を選び質問・答弁を要約し、ジャンルごとにまとめて掲載しました。

<会派の略称>

民主・市民=民主・市民連合
社民・市民=社民・市民ネット

行徳可動堰と行徳橋



まちづくり

外環暫定道路周辺地区

振動問題に対する市の対応はできる限りの軽減を求めている

小林妙子議員(公明党)

外環暫定道路周辺の田尻、高谷地区の住民説明会が開催され、地域住民から、車の振動で眠れない、対策を

講じてほしいとの要望が出されたと聞いている。住民説明会終了後、市は振動問題に関し、どのような対応をしているのか。答 24時間の調査を実施した結果、朝4時台から5時台に大型車の通行量が増えること、走行車線に消火栓があることなどが振動の原因と推察される。事業者にはこの結果を伝え、早期に外環道路の完成形に近づけると共に、現在の暫定供用中においても、できる限り騒音や振動の軽減に努めて頂くよう強く求めている。

東浜1丁目地先

移管後の利用方法は市民が海辺に親しめる場所に

守屋貴子議員(民主市民)

東浜1丁目地先の人工干潟等は三番瀬海浜公園に隣接する市川市地先である。船橋市が京葉港第二期埋め

立て事業実施まで暫定管理をしていたことは理解するが、埋め立てが白紙になった段階で市として対応すべきではなかったのか。また、市民が海辺に親しめる場所として検討していきたい。

北方町4丁目地域の土地活用

農住が調和した住宅地への誘導策は庁内で調査研究を進めている

五関 貞議員(自由クラブ)

北方町4丁目地域は、市街化調整区域に区分されているが、同地域を取り巻く地となるよう、適切に誘導する方策は考えられないか。

答 市としても、周辺環境と調和する土地利用の誘導、環境を阻害する行為の規制などについて検討している。現在は、庁内で地域の現状や問題の確認、その対策と課題等の調査研究を進めている。具体化には、地権者の主体的な姿勢が重要であり、地元からの相談には積極的に対応していく。

大和田地先の江戸川堤防

スロープの設置はできないか 今後も坂道整備を国に要望

増田三郎議員(自由クラブ)

旧江戸川堤防は常夜灯から河原までの地先が未だに整備されていない。このまま整備終了では困る。また、和

大和田地先の江戸川堤防は、国の予算がないため草刈りも行われず、生草が燃えた。スロープも設置されていない。迷惑施設だけがくる大和地区である。整備に対する市の考え方を問う。答 旧江戸川堤防の未整備区間は、県と再三協議した結果、平成22年度から整備を進めていくことで調整ができた。江戸川堤防の草刈りは9月下旬の予定である。スロープについては、大和田地先の坂道整備を今後も様々な機会をとらえ国に要望していきたい。

福祉

行徳橋の架け替え

安心・安全に利用できる橋に 行徳可動堰改修に併せ要望

田中幸太郎議員(つばさ)

行徳可動堰の改修に伴う行徳橋改善について、平成21年6月に要望書が国と県に提出された。

行徳可動堰は現在地でのゲート交換や耐震補強工事が計画されている。これに伴い、歩行者等が安心・安全に利用できる橋にすべきと考えるがどうか。

社会福祉協議会

近年の事業拡大で財源は十分なのか 今後も財政支援の在り方考えていく

金子 正議員(みらい)

市川市社会福祉協議会は、本市が行う福祉行政の役割を代行する大きな担い手である。高齢化や不況による

支援ニーズの高まりに伴い、事業が拡大しているが、財源は十分なのか。後見支援センターを設立し、県の予算を活用している自治体もある。本市の考えを問う。また、後見支援センターの設立は、社会福祉協議会の意向を確認していきたい。

保育園運営

保護者からの苦情への市の対応は 運営法人からヒアリング等を実施

フリテイ長嶋議員(市民の声)

JR市川駅南口にある2つの保育園に出された保護者からの苦情等に対し、市が対策を講じてほしいとの

要望が届いている。苦情等の内容と市の対応を問う。また、指定管理者の指定及び認可の取り消しは、地方自治法、児童福祉法等の規定によるが、これらには抵触していないと考えている。

障害者支援

意見や要望をどう反映していくのか 当事者の気持ちに沿って計画を策定

宮田かつみ議員(市民の声)

市の新障害者計画が策定中だが、従来の計画は良くできているものの、実施に当たっては、担当者との

通ったやりとりが求められている。特に子育て支援、就労についての相談、バリアフリー(点字ブロックの設置)、送迎サービス等、新計画に各団体の意見や要望をどう反映させていくのか。答 要望の中にはグループホーム等の整備、生活支援面では相談体制の整備や就労環境の確保、バリアフリーについては点字ブロックの設置等があり、これらについては計画に反映し進めていく。また、協議の場の見直しなど、当事者の気持ちに沿った施策を進めていく。